

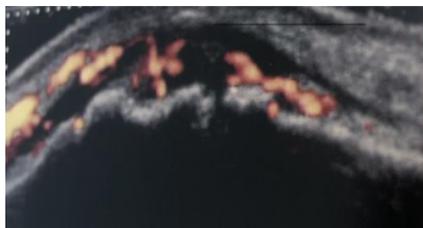
かえる倶楽部タイムズ

特集 「リウマチ・膠原病内科」

2020年4月、新たに「リウマチ・膠原病内科」を発足いたしました。当科では、関節リウマチや膠原病の診療には経験豊富な医師（日本リウマチ学会指導医1名（藤田）、専門医2名（古宮、岡崎）で診療に当たります。

●当科は腎臓内科・リウマチ膠原病内科として発足しているため、腎臓内科と特に結びつきが強いことがあります。古宮、岡崎は腎臓専門医でもあります。関節リウマチや膠原病の難治性病態には、白血球除去療法、顆粒球・単球吸着療法や血漿交換などの治療が必要なこともあります。このような状況に際は速やかに対応することができます。

●関節リウマチは初期に診断することが重要な疾患の一つです。時間の経過とともに関節破壊が進行する恐れがあります。従来はレントゲン撮影により関節の状態を評価していましたが、初期の関節病変はレントゲンでは捉えられないこともあります。このため、当科では外来診察室に関節エコー検査装置を常備し、早期の関節リウマチの診断を目指しております。藤田は日本リウマチ学会登録ソノグラファーの認定を受けております。



上図：手指関節の滑膜炎所見

●また、不明熱（原因のわからない発熱が3週間程度持続）でも原因をよく調べると膠原病であることが多くあります。CCP抗体・抗核抗体（FA法）はリウマチ・膠原病でよく見られます。（貴院で測定頂ければ早期診断に繋がり、非常に助かります。）

リウマチ・膠原病が心配な場合もお気軽にご紹介頂ければ幸いです。

【診療日程】 月曜日（午前・午後）、火曜日（午前・午後）、水曜日（午後）、木曜日（午前・午後）、金曜日（午前）

関西電力病院
 リウマチ・膠原病内科 医長
藤田 昌昭



神戸大学医学博士
 日本内科学会専門医・指導医
 日本リウマチ学会専門医・指導医
 日本リウマチ学会登録ソノグラファー
 日本感染症学会
 日本臨床免疫学会

<医師紹介> 腎臓内科 部長 古宮 俊幸
 非常勤 岡崎 瑞江

関西電力病院
 病院長
千葉 勉



膠原病は、神経、心・血管、消化器、腎臓、肺、関節など、様々な臓器が障害される疾患です。このため患者さんは、それぞれの臓器障害については各専門診療科にかかっておられますが、同時に、患者さんの病態を全体的に診ることができる「膠原病専門医」が診療することが重要です。このため関電病院では、今回新たに「リウマチ・膠原病内科」を立ち上げました。膠原病の症状は発熱、関節痛、皮疹など様々で、診断に苦慮することもしばしばですので、是非気軽にご相談ください。

お知らせ 「総合診断科」のご案内

関西電力病院では、患者さんにご紹介頂く先生方の利便性向上を目的として「総合診断科」を開設しております。診療科の特定が困難等、お困りの際は是非ご紹介下さい。

【ご紹介頂く対象となる患者様】

不明熱や、症状・病変が複数臓器にまたがる疾患等、診療科の特定が困難、あるいは複数の診療科への紹介が必要な患者さんをご紹介下さい。

当院病院長が中心となって診療を担当し、診断結果に基づいて適切な専門診療科へ繋がります。

【診療日程】 火曜日（午前）

◎ご紹介頂く際は、地域医療連携室までお申し込み下さい。

